

虫食い筆算①（3けたの たし算）

小3～4／見えている 数字から □ を 見つける 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ 4 \quad 5 \quad \boxed{8} \\ + \quad 3 \quad \boxed{2} \quad 7 \\ \hline \boxed{7} \quad 8 \quad 5 \end{array}$$

やりかた □が1つだけの位を、一の位から じゅんに 決める

① 一の位 □+7 の一の位が 5 → □は 8 (8+7=15)。十の位へ 1 くり上がる

② 十の位 5+□に くり上がりの 1 を たして 8 → □は 2

③ 百の位 4+3=7 → □は 7

きまり ・ □には 0～9の 数字が 1つずつ 入る ・ くり上がりは 小さいマスに 書いて よい
・ どの 数も、いちばん 上の 位にだけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る

□に 数字を 1つずつ 書こう。できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう。

A 一の位から じゅんに 決めよう

A1 千の位 百の位 十の位 一の位

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad \boxed{6} \quad 4 \\ + \quad 4 \quad \boxed{} \quad 2 \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

できたら ひき算で たしかめ

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ - \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

答え いちばん下
たす数
たされる数 いちばん上

A2 千の位 百の位 十の位 一の位

$$\begin{array}{r} 7 \quad \boxed{} \quad 3 \\ + \quad 4 \quad 2 \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

できたら ひき算で たしかめ

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ - \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

答え いちばん下
たす数
たされる数 いちばん上

B たされる数・たす数の □は くり上がりに 気をつけよう

B1 千の位 百の位 十の位 一の位

$$\begin{array}{r} 2 \quad 2 \quad \boxed{} \\ + \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad 9 \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

できたら ひき算で たしかめ

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ - \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

答え いちばん下
たす数
たされる数 いちばん上

B2 千の位 百の位 十の位 一の位

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad 5 \quad \boxed{} \\ + \quad 7 \quad \boxed{} \quad 7 \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

できたら ひき算で たしかめ

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ - \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

答え いちばん下
たす数
たされる数 いちばん上

C 同じ位で「くり上がりの 1 を たして」10か それより 大きく なる 所があるよ

C1 千の位 百の位 十の位 一の位

$$\begin{array}{r} 1 \quad \boxed{} \quad 7 \\ + \quad 7 \quad 3 \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

できたら ひき算で たしかめ

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ - \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

答え いちばん下
たす数
たされる数 いちばん上

C2 千の位 百の位 十の位 一の位

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad 2 \quad 4 \\ + \quad 7 \quad \boxed{} \quad 4 \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

できたら ひき算で たしかめ

$$\begin{array}{r} \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ - \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \\ \hline \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \quad \boxed{} \end{array}$$

答え いちばん下
たす数
たされる数 いちばん上

できたら たしかめ：右の らんに、答え（筆算の いちばん 下の 数）と たす数 を 書いて、ひき算を しよう。

答え - たす数 が、たされる数（筆算の いちばん 上の 数）と 同じなら、□の 数は あっている。

ちがったら、一の位から もう一度 見なおそう。たしかめは、できたらで よい。



虫食い筆算②（くり上がりの1で10かそれより大きく）

なまえ _____

小3～4／くり上がりの1をたして10かそれより大きく なる 問題 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 8 & 5 & \\ \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 1 & & \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 4 & 4 & 0 & \\ \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 同じ位で「くり上がりの1をたして」10かそれより大きく なる

- ① 一の位 □+5 の一の位が0 → □は5 (5+5=10)。十の位へ1 くり上がる
- ② 十の位 □+5 にくり上がり1をたして4 (10をこえた) → □は8。百の位へ1 くり上がる
- ③ 百の位 1+2=3、+1 で4 → 答えの □は4

きまり ・□には0～9の数字が1つずつ 入る ・くり上がりは小さいマスに書いてよい
・どの数も、いちばん上の位にだけ0は入らない。ほかの位には0が入る

□に数字を書こう。毎問、同じ位で「くり上がりの1をたして」10かそれより大きく なるよ。
できたら右のらんで、ひき算でたしかめよう（かならずでなくてよい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
			8
+	2	5	
	6	3	3

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	3	5
+	1		
		0	4

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位
	5	6	
+			6
1	3	0	1

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位
		9	6
+	2		
9	3	3	

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位
	6	9	6
+		1	
1	1		1

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位
		4	9
+	1		
1	0	3	2

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

できたら たしかめ：右のらんに、答え（筆算のいちばん下の数）と たす数を書いて、ひき算をしよう。

答え - たす数 が、たされる数（筆算のいちばん上の数）と同じなら、□の数はあっている。

ちがったら、一の位から もう一度 見なおそう。たしかめは、できたらで よい。



虫食い筆算③（くり上がりを 先に 見つける）

なまえ _____

小3～4／くり上がりを 先に 見つけて 決める 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \boxed{3} & 5 & 7 & \\ \hline \hline \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \boxed{} & \boxed{1} & & \\ \hline \hline \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 6 & 8 & 1 & \\ \hline \hline \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 一の位に □がないときは、くり上がりを 先に 見つける

- ① 一の位 $7+4=11 \rightarrow$ 一の位は 1（ここに □はない）。十の位へ 1 くり上がる
- ② 十の位 □+5 にくり上がり 1 を たして 十の位が 8 $\rightarrow$ □は 2（ $2+5=7$ 、+1 で 8）
- ③ 百の位 □+3 の百の位が 6 $\rightarrow$ □は 3（ $3+3=6$ ）

きまり ・□には 0～9 の 数字が 1つずつ 入る ・くり上がりは 小さいマスに 書いて よい
・どの 数も、いちばん 上の 位にだけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る

一の位に □はない。くり上がりを 先に 見つけてから、上の 位の □を 決めよう。
できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう（かならずでなくて よい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
2	5	8		答え いちばん下
+			9	- たす数
9	0	7		たされる数 いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
1	8	4		答え いちばん下
+		7	9	- たす数
5		3		たされる数 いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
		6	6	答え いちばん下
+	8		4	- たす数
1	7	8	0	たされる数 いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
			4	答え いちばん下
+	2	1	9	- たす数
4	5	3		たされる数 いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
4			7	答え いちばん下
+	6	2	7	- たす数
1		6	4	たされる数 いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
1	3	2		答え いちばん下
+			6	- たす数
1	0	2	8	たされる数 いちばん上

できたら たしかめ：右の らんに、答え（筆算の いちばん 下の 数）と たす数 を 書いて、ひき算を しよう。
答え - たす数 が、たされる数（筆算の いちばん 上の 数）と 同じなら、□の 数は あっている。
ちがったら、一の位から もう一度 見なおそう。たしかめは、できたらで よい。



虫食い筆算④（1か所に □が 2つの 問題も）

小3～4／1か所に □が 2つの 問題も ある 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

	2	1	9
+	1	4	9
	3	6	8

やりかた 1つの位に □が 2つ ある ときは、上の 位から くり上がり を 先に 決める

① 百の位 $2+1=3 \rightarrow$ 十の位から くり上がって 来ない

② 十の位 $1+4=5$ に くり上がり を たして 6 $\rightarrow$ 一の位から 1 くり上がる ($5+1=6$)

③ 一の位 □+□ の 一の位が 8 で 1 くり上がる $\rightarrow$ □+□ は 18。9 と 9 だけ ($9+9=18$)

きまり ・ □には 0～9の 数字が 1つずつ 入る ・ くり上がりは 小さい マスに 書いて よい

・ どの 数も、いちばん 上の 位に だけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る

・ 0の 使い方：いちばん 上の 位の □+□ が 小さい とき、0を 入れず 1つに しばる

1つの 位に □が 2つ ある 問題も ある。くり上がり を 先に 決めて、1つに しばろう。

できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう（かならずでなくて よい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
	9		4
+		5	8
	1	3	0

たさる数
いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位
		7	6
+			9
	3	0	5

たさる数
いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位
	5	1	3
+	9		7
	1		0

たさる数
いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	7	
+	7	7	1
		5	

たさる数
いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	9	5
+	6		6
		6	1

たさる数
いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位
	7	5	8
+		8	7
		4	

たさる数
いちばん上

できたら たしかめ：右の らんに、答え（筆算の いちばん 下の 数）と たす数 を 書いて、ひき算を しよう。

答え - たす数 が、たさる数（筆算の いちばん 上の 数）と 同じなら、□の 数は あっている。

ちがったら、一の位から もう一度 見なおそう。たしかめは、できたらで よい。



虫食い筆算⑤（しあげ）

小3～4／入口を自分でさがす 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

やりかた 虫食い筆算①～④と同じ。□の場所を見て、入口を自分で決める

ア 一の位に□がある → 一の位からじゅんに決める（虫食い筆算②と同じ）

イ 一の位に□がない → 一の位のたし算でくり上がりを先に見つける（③と同じ）

ウ □が2つの位 → 上の位からくり上がりを先に決め、足していくつの組か・0のきまりでしぼる（④と同じ）

きまり ・□には0～9の数字が1つずつ入る ・くり上がりは小さいマスに書いてよい

・どの数も、いちばん上の位にだけ0は入らない。ほかの位には0が入る

しあげ。□の場所を見て、どこから決めるか自分でえらぼう。

できたら右のらんで、ひき算でたしかめよう（かならずでなくてよい）。

1	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ	2	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
		2		9	答え いちばん下			3		8	答え いちばん下
+			5	6	たす数	+		4	9	9	たす数
		4	3	5	たされる数 いちばん上				2		たされる数 いちばん上
3	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ	4	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
				6	答え いちばん下				8	5	答え いちばん下
+			4	7	たす数	+		8	2	7	たす数
		2	8	3	たされる数 いちばん上		1	6		2	たされる数 いちばん上
5	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ	6	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
		7		7	答え いちばん下				9	1	答え いちばん下
+			5		たす数	+		7	2	9	たす数
	1	3	0	9	たされる数 いちばん上					0	たされる数 いちばん上

できたら たしかめ：右のらんに、答え（筆算のいちばん下の数）と たす数を書いて、ひき算をしよう。

答え - たす数 が、たされる数（筆算のいちばん上の数）と同じなら、□の数はあっている。

ちがったら、一の位から もう一度 見なおそう。たしかめは、できたらでよい。



虫食い筆算① (3けたの たし算) 【こたえ】

小3~4/見えている 数字から □ を 見つける 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} 458 \\ + 327 \\ \hline 785 \end{array}$$

やりかた □が1つだけの位を、一の位から じゅんに 決める

① 一の位 □+7 の一の位が5 → □は8 (8+7=15)。十の位へ1くり上がる

② 十の位 5+□に くり上がりの1を たして8 → □は2

③ 百の位 4+3=7 → □は7

きまり ・ □には 0~9の 数字が 1つずつ 入る ・ くり上がりは 小さいマスに 書いて よい
・ どの 数も、いちばん 上の 位にだけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る

□に 数字を 1つずつ 書こう。できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう。

A 一の位から じゅんに 決めよう

A1	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ	A2	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ		
		2	6	4	736	答え いちばん下		7	3	3	1160	答え いちばん下	
+		4	7	2	472	たす数	+	4	2	7	427	たす数	
	1								1				
		7	3	6	264	たされる数 いちばん上		1	1	6	0	733	たされる数 いちばん上

B たされる数・たす数の □は くり上がりに 気をつけよう

B1	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ	B2	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ		
		2	2	4	783	答え いちばん下		3	5	4	1071	答え いちばん下	
+		5	5	9	559	たす数	+	7	1	7	717	たす数	
			1						1				
		7	8	3	224	たされる数 いちばん上		1	0	7	1	354	たされる数 いちばん上

C 同じ 位で「くり上がりの1を たして」10か それより 大きく なる 所があるよ

C1	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ	C2	千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ		
		1	6	7	905	答え いちばん下		2	2	4	1018	答え いちばん下	
+		7	3	8	738	たす数	+	7	9	4	794	たす数	
	1	1						1					
		9	0	5	167	たされる数 いちばん上		1	0	1	8	224	たされる数 いちばん上

丸つけの めやす

□が 全部 うまって 答えの 数が 合えば 正解。□の 数字は 1つずつ 見る。くり上がりの 小さい 数と たしかめの らんは、できたらで よい。

Bは 一の位で「10を こえた」、十の位で「くり上がりの1」(もどすときひく)を 考える。わすれると 1 大きく なる。

Cは 同じ 位で「くり上がりの1」と「10か それより 大きく」を 両方 考える (C1=十の位/C2=百の位)。1を わすれると 1 大きく なる。

虫食い筆算②（くり上がりの1で10かそれより大きく）【こたえ】

なまえ _____

小3～4／くり上がりの1をたして10かそれより大きく なる 問題 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 8 & 5 & \\ \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 1 & & \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 4 & 4 & 0 & \\ \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 同じ位で「くり上がりの1をたして」10かそれより大きく なる

- ① 一の位 □+5 の一の位が0 → □は5 (5+5=10)。十の位へ1 くり上がる
- ② 十の位 □+5 にくり上がり1をたして4 (10をこえた) → □は8。百の位へ1 くり上がる
- ③ 百の位 1+2=3、+1 で4 → 答えの □は4

きまり ・□には0～9の 数字が1つずつ 入る ・くり上がりは小さいマスに 書いて よい
・どの 数も、いちばん 上の 位にだけ0は 入らない。ほかの 位には0が 入る

□に 数字を 書こう。毎問、同じ 位で「くり上がりの1をたして」10か それより 大きく なるよ。
できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう (かならずでなくて よい)。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
	3	7	8
+	2	5	5
	1	1	
	6	3	3

できたら ひき算で たしかめ

633

答え
いちばん下

たす数

255

たされる数
いちばん上

378

2

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	3	5
+	1	6	9
	1	1	
	4	0	4

できたら ひき算で たしかめ

404

答え
いちばん下

たす数

169

たされる数
いちばん上

235

3

千の位	百の位	十の位	一の位
	5	6	5
+	7	3	6
	1	1	
	1	3	0

できたら ひき算で たしかめ

1301

答え
いちばん下

たす数

736

たされる数
いちばん上

565

4

千の位	百の位	十の位	一の位
	6	9	6
+	2	3	7
	1	1	
	9	3	3

できたら ひき算で たしかめ

933

答え
いちばん下

たす数

237

たされる数
いちばん上

696

5

千の位	百の位	十の位	一の位
	6	9	6
+	4	1	5
	1	1	
	1	1	1

できたら ひき算で たしかめ

1111

答え
いちばん下

たす数

415

たされる数
いちばん上

696

6

千の位	百の位	十の位	一の位
	8	4	9
+	1	8	3
	1	1	
	1	0	3

できたら ひき算で たしかめ

1032

答え
いちばん下

たす数

183

たされる数
いちばん上

849

丸つけの めやす

□が 全部 うまって 答えの 数が 合えば 正解。□の 数字は1つずつ 見る。くり上がりの 小さい 数と たしかめの らんは、できたらで よい。
「くり上がりの1」で10か それより 大きく なる 位 → 1=十の位/2=十の位/3=十と百の位/4=十の位/5=十と百の位/6=十と百の位
十・百の位で「くり上がりの1」を わすれると、たされる数・たす数の □は1 大きく、答えの □は1 小さく なる。

虫食い筆算③（くり上がりを 先に 見つける）【こたえ】 なまえ _____

小3～4／くり上がりを 先に 見つけて 決める 6もん ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \boxed{3} & 5 & 7 & \\ \hline \hline \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \boxed{} & \boxed{1} & & \\ \hline \hline \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 6 & 8 & 1 & \\ \hline \hline \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 一の位に □がないときは、くり上がりを 先に 見つける

- ① 一の位 $7+4=11 \rightarrow$ 一の位は 1（ここに □はない）。十の位へ 1 くり上がる
- ② 十の位 □+5 にくり上がり 1 を たして 十の位が 8 $\rightarrow$ □は 2（ $2+5=7$ 、+1 で 8）
- ③ 百の位 □+3 の百の位が 6 $\rightarrow$ □は 3（ $3+3=6$ ）

きまり ・□には 0～9の 数字が 1つずつ 入る ・くり上がりは 小さいマスに 書いて よい
・どの 数も、いちばん 上の 位にだけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る

一の位に □はない。くり上がりを 先に 見つけてから、上の 位の □を 決めよう。
できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう（かならずでなくて よい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
2	5	8	
+ 6 4 9			
1 1			
9	0	7	

できたら ひき算で たしかめ

907

答え
いちばん下

たす数

649

たされる数
いちばん上

258

2

千の位	百の位	十の位	一の位
1	8	4	
+ 3 7 9			
1 1			
5	6	3	

できたら ひき算で たしかめ

563

答え
いちばん下

たす数

379

たされる数
いちばん上

184

3

千の位	百の位	十の位	一の位
9	6	6	
+ 8 1 4			
1			
1	7	8	0

できたら ひき算で たしかめ

1780

答え
いちばん下

たす数

814

たされる数
いちばん上

966

4

千の位	百の位	十の位	一の位
2	3	4	
+ 2 1 9			
1			
4	5	3	

できたら ひき算で たしかめ

453

答え
いちばん下

たす数

219

たされる数
いちばん上

234

5

千の位	百の位	十の位	一の位
4	3	7	
+ 6 2 7			
1			
1	0	6	4

できたら ひき算で たしかめ

1064

答え
いちばん下

たす数

627

たされる数
いちばん上

437

6

千の位	百の位	十の位	一の位
1	3	2	
+ 8 9 6			
1			
1	0	2	8

できたら ひき算で たしかめ

1028

答え
いちばん下

たす数

896

たされる数
いちばん上

132

丸つけの めやす

□が 全部 うまって 答えの 数が 合えば 正解。□の 数字は 1つずつ 見る。くり上がりの 小さい 数と たしかめの らんは、できたらで よい。
一の位の 和が 10か それより 大きく なって くり上がる 問題は 5もん（ $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5$ ）、くり上がらない 問題は 1もん（6）。
十・百の位で「くり上がりの 1」を わすれると、たされる数・たす数の □は 1 大きく、答えの □は 1 小さく なる。

虫食い筆算④（1か所に □が 2つの 問題も）【こたえ】

なまえ _____

小3～4／1か所に □が 2つの 問題も ある 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} 219 \\ + 149 \\ \hline 368 \end{array}$$

やりかた 1つの位に □が 2つ ある ときは、上の 位から くり上がり を 先に 決める

- ① 百の位 $2+1=3 \rightarrow$ 十の位から くり上がって 来ない
- ② 十の位 $1+4=5$ に くり上がり を たして 6 $\rightarrow$ 一の位から 1 くり上がる ($5+1=6$)
- ③ 一の位 □+□ の 一の位が 8 で 1 くり上がる $\rightarrow$ □+□ は 18。9と9 だけ ($9+9=18$)

きまり ・ □には 0～9の 数字が 1つずつ 入る ・ くり上がりは 小さい マスに 書いて よい
 ・ どの 数も、いちばん 上の 位にだけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る
 ・ 0の 使い方：いちばん 上の 位の □+□ が 小さい とき、0を 入れず 1つに しばる

1つの 位に □が 2つ ある 問題も ある。くり上がり を 先に 決めて、1つに しばろう。

できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう (かならずでなくて よい)。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
	9	4	4
+	3	5	8
	1	1	
1	3	0	2

できたら ひき算で たしかめ

1302 答え いちばん下

358 たす数

944 たされる数 いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	7	6
+	1	2	9
	1	1	
3	0	5	

できたら ひき算で たしかめ

305 答え いちばん下

129 たす数

176 たされる数 いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位
	5	1	3
+	9	8	7
	1	1	
1	5	0	0

できたら ひき算で たしかめ

1500 答え いちばん下

987 たす数

513 たされる数 いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	7	9
+	7	7	1
	1	1	
9	5	0	

できたら ひき算で たしかめ

950 答え いちばん下

771 たす数

179 たされる数 いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	9	5
+	6	6	6
	1	1	
9	6	1	

できたら ひき算で たしかめ

961 答え いちばん下

666 たす数

295 たされる数 いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位
	7	5	8
+	1	8	7
	1	1	
9	4	5	

できたら ひき算で たしかめ

945 答え いちばん下

187 たす数

758 たされる数 いちばん上

丸つけの めやす

□が 全部 うまって 答えの 数が 合えば 正解。□の 数字は 1つずつ 見る。くり上がり の 小さい 数と たしかめ の らんは、できたらで よい。

2 百の位の □+□ は 2 (下から 1・上へ 0 くり上がる)。2 になる 組は 1と1 だけ (いちばん 上の 位に 0は 入らない)。

4 一の位は □が 2つ (下から 0・上へ 1 くり上がる)。□+1 が 10以上で 答えの □が 0～9 なら □=9 だけ ($9+1=10$)。

6 百の位は □が 2つ (下から 1・上へ 0 くり上がる)。□+8 が 答えの □ (9まで) ・ □に 0は 入らない $\rightarrow$ □=1 だけ ($1+8=9$)。

虫食い筆算⑤（しあげ）【こたえ】

小3～4／入口を自分でさがす 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

やりかた 虫食い筆算①～④と同じ。□の場所を見て、入口を自分で決める

ア 一の位に□がある → 一の位からじゅんに決める（虫食い筆算②と同じ）

イ 一の位に□がない → 一の位のたし算でくり上がりを先に見つける（③と同じ）

ウ □が2つの位 → 上の位からくり上がりを先に決め、足していくつの組か・0のきまりでしぼる（④と同じ）

きまり ・□には0～9の数字が1つずつ入る ・くり上がりは小さいマスに書いてよい

・どの数も、いちばん上の位にだけ0は入らない。ほかの位には0が入る

しあげ。□の場所を見て、どこから決めるか自分でえらぼう。

できたら右のらんで、ひき算でたしかめよう（かならずでなくてよい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
	2	7	9	答え いちばん下
+	1	5	6	たす数
	4	3	5	たされる数 いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
	3	2	8	答え いちばん下
+	4	9	9	たす数
	8	2	7	たされる数 いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
	1	3	6	答え いちばん下
+	1	4	7	たす数
	2	8	3	たされる数 いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
	7	8	5	答え いちばん下
+	8	2	7	たす数
1	6	1	2	たされる数 いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
	7	5	7	答え いちばん下
+	5	5	2	たす数
1	3	0	9	たされる数 いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位	できたら ひき算で たしかめ
	1	9	1	答え いちばん下
+	7	2	9	たす数
	9	2	0	たされる数 いちばん上

丸つけのめやす

□が全部 うまって 答えの 数が 合えば 正解。□の 数字は 1つずつ 見る。くり上がりの 小さい 数と たしかめの らんは、できたらで よい。

入口: アは2・5、イは1・4、ウは3・6。やりかた枠のアイウと同じ。

3 百の位の□+□は2（下から0・上へ0くり上がる）。2になる組は1と1だけ（いちばん上の位に0は入らない）。

6 百の位の□が2つ（下から1・上へ0くり上がる）。□+8が答えの□（9まで）・□に0は入らない → □=1だけ（1+8=9）。